

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年3月30日

事業所名 リンク大和東教室

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			・活動に合わせ広いスペース、個室の落ち着いたスペースを使い分けている。また、広いスペースであつてもついでで困う事で集中しやすい環境設定をしている。	
	2	職員の配置数は適切である	4			・専門職を配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	3			・玄関(エレベーター操作)やドアの開閉など、一人で行わないよう確認(統一)。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			・各職員が意見を発言できる機会が設けられている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1		・保護者様のご要望など職員間で共有、その都度対策を立てている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			・職員の専門分野を生かし職員間で研修の機会を作っている。また、外部の研修にも参加する機会が得られる。 ・毎月実施している。 ・様々な職種の研修を企画。外部研修も推奨されている。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			・アセスメント、モニタリング等をもとに、多くのスタッフが計画の作成の為の会議に関わり、多面的に支援計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			太田ステージの活用。	

適切な支援の提供

11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			・療育プログラム表をもとに担当したスタッフが必要に応じて加筆修正を加え、情報共有をおこない、常に子どもの実態に合った療育が出来るよう心がけている。	
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			・短期目標が達成できるよう、スモールステップで課題を設定。クリア出来たら更新をかけ、発達に合わせた細やかなプログラムを心がけている。季節の応じて工作を行っている。	
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1			・長期休暇の中での課題(生活リズム・一日の過ごし方・宿題など)を設定し、アプローチする
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	1	3			・小集団は行っていないが、お話し会のイベントで複数児童が集まることを行った。 ・業所の性質上行っていない。 ・個別対応だが、常に集団生活(学校生活)を想定して作成。療育の中で集団プログラムの要素も取り入れる。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			・朝礼にて報告、確認。	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4			・話し合い、管理者に申し送っている。 ・終礼にて振り返り、や次の予定などを共有。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			描く職員が責任を持って記録し、係りがチェックしている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	3	1			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4			・担当をつけ、担当が多く入るよう調整している。 相談支援事業者のアセスメントには療育プログラム担当者が対応している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	1	3			・事業所の性質上行っていない。 ・送迎は行っていないが、保護者様から学校の情報は常に伺うことにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2		・必要に応じて情報共有を図っている。	・現在の発達支援事業所との連携を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3			・事業所の性質上行っていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			・必要に応じて情報共有を図っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	1		・自発感が定期的に参加している。	・会議内容をた職員にも公開し、共有していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			・毎回療育終了後のフィードバックの時間を設け、保護者様と発達の状況や課題について共有し、共通理解をはかっている。 ・相談支援、フィードバックなどで家での様子なども伺い、課題に反映させている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4			・日常生活での困りごとについてのフィードバックにて対応方法や家庭で取り組める事についてのアドバイスをしたり、家庭での様子を動画で送っていただき、家庭の環境設定等のアドバイスもおこなっている。 ・フィードバックの中でご家庭で取り組めることを提案。	・お話し会相談支援などで積極的に取り組んでいきたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			・書面を用意し、児発管が説明。	描く職員も内容を把握しておく。

保護者への説明責任等

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援を行っている。</li> <li>・日常生活での困りごとについてのフィードバックにて対応方法や家庭で取り組める事についてのアドバイスをしたり、家庭での様子を動画で送っていただき、家庭の環境設定等のアドバイスもおこなっている。</li> <li>・日々声かけを行い、場面によっては相談支援を進めている。フィードバック時に毎回確認。</li> </ul>	
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お話し会を年に一回行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナが落ち着いたらイベント等を企画し、連携を支援していきたい。</li> <li>・今後保護者同士の交流の場、お互いに気持ちを伝え考ていく機会を作りたい。</li> </ul>
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			・新聞、LINEにて情報を発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	4				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3			・コロナが落ち着いたらイベント等を企画していきたい。(映画上映?)
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			支援計画にも具体的な記入がなされている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1		・個人ファイルや療育プログラム上で、療育担当に入る職員に周知。お菓子配布時はアンケート等でアレルギーの確認の上、おもちゃ等に切り替えたりしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			・文書で残すほか、毎月の定例会議でも報告し、共有している。	